

# 足羽川ダム ニュースレター

安全でゆたかな  
うるおいのある  
くらしをめざして

## 平成一六年七月 福井豪雨と足羽川ダム

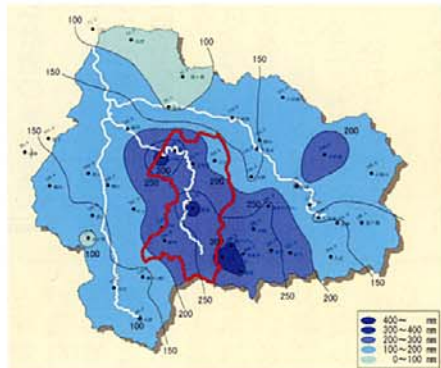
### 福井豪雨はどんな災害だったか

#### 一．足羽川と真名川に降雨が集中

福井豪雨の等雨量線図をみると足羽川流域と真名川流域に集中して降りましたが、九頭竜川本川や日野川にはあまり降っていません。九頭竜川流域全体で見ると確率規模約二五分の一の雨量しか降っていません。そのため、足羽川が大きな洪水になったものの足羽川の合流点で日野川の水位が極めて低い現象となり、足羽川そのものは流れやすい状況にあったことがわかります。

#### 二．短時間に降雨が集中

足羽川の流域平均降雨のグラフからわかるように約六時間に集中して降っており、六時間だけの過去の降雨を整理すると一〇〇〇分の一の確率規模となり、極めてまれな集中豪雨だったといえます。



九頭竜川流域の等雨量線図

#### 三．上流は川の洪水と土石流

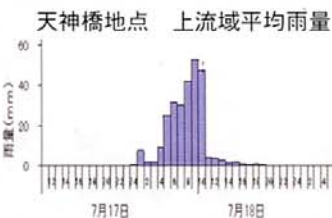
美山町の区域の足羽川は谷間の地形の中を大きく蛇行して流れています。そこに大きな洪水が生じたため蛇行した川があふれて洪水はまっすぐに流れる現象となりました。短時間の急激な集中豪雨のため、蔵作川などで土石流が生じました。土石流は水を含んだ土砂や巨石が一気に沢を流れ下るため家屋などの被害は甚大なものとなりました。

#### 四．下流は川の能力を超える

足羽川の現在の洪水を流す能力は約一、三〇〇s、五〇〇m/sといわれておりまだまだ十分ではなく、河床を掘り下げて能力を向上させる工事を予定していました。幸橋を架け替えている工事もそれに先立って橋を高くする必要があります。今回は一、四〇〇m/sの洪水が流れてきたと観測・検証されました。そのため春日付近では至る所で越水が発生しました。

#### 五．大量の土砂と流木

山から大量の土砂や流木が流れてきました。橋にかかり堰上げがあまり、橋台がえぐられて落橋する現象がいくつか見られています。



天神橋地点 上流域平均雨量

### 足羽川ダムがあったらどうなっていたか

#### 一．今までの議論

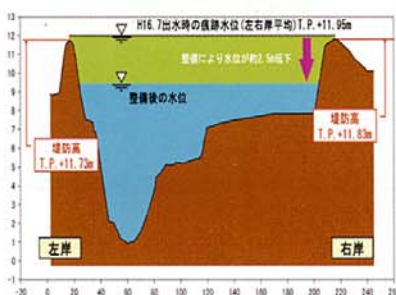
現在まで流域委員会で審議されてきた足

羽川の治水計画は、河道改修と足羽川ダム建設の組合わせでした。足羽川ダム（一川導水案）は、足羽川の支川である水海川から洪水を導水し、足羽川ダムで洪水調節を行う案です。ただし現在まで委員会で議論を進めてきた、規模よりも実際の流量が大きかったため、目標とする流量まで調節できませんが、越水破堤までは免れたと推定されます。

#### 二．ダムによる効果

仮に目標とする流量に対応するダム規模で足羽川ダムが建設されていたとすれば、一川導水であっても破堤地点の水位は約〇.九m低下します。さらに、流域委員会において審議中の整備メニューである河川の河道改修と足羽川ダムが整備されれば、破堤地点での水位は約二.五m低下していたと推定されます。

足羽川4.6k



足羽川ダムによる効果 (断面図)

#### 三．真名川ダムの効果

足羽川流域と規模が同じくらいで、今回の豪雨で足羽川以上の降雨があった真名川では、真名川ダム、笹生川ダムの効果で大きな被害が免れたことも特筆すべきでしょう。



## 足羽川の緊急改修とダム計画の早期確定

足羽川は河川激甚災害対策特別緊急事業を福井県が申請中で、国からの補助金の予算が確保されれば、今後五年間で緊急的に河道の整備が進捗する予定です。

第二四回流域委員会では、治水計画の一部見直し提案されておりますが、河道の整備だけではなく将来にわたって福井の皆様が安全で安心した生活を送ることができるようダムを含む治水計画を早急にまとめるべく努力しています。

また、当事務所では、上流森林状態変化、流木や崩壊土砂の調査、分析を引き続き行っており、今後の河川、ダム計画に役立てることにしています。

今回の報告の内容は第二三回流域委員会で説明した内容です。その詳しい資料やわかりやすい資料は、足羽川ダムのホームページに載せています。



福井市春日地区破堤箇所

## 福井市民から足羽川を考える

一日も早いダム建設を

七月一八日福井豪雨で、福井市では足羽川

左岸堤防が決壊しました。我が家の前を濁流が流れ、水が引いた後も家屋内外に流入した土砂堆積など洪水の威嚇を目のあたりにしました。

洪水に強い足羽川にするためには、河床掘削・堤防強化・河道改修だけでは限界があり、基本対策としては上流にダム建設と言われています。足羽川ダムがあつたら、今回の福井豪雨での効果は？：八月に報告されたシミュレーションにより、決壊地点で約九〇センチの水位低下が見込まれ、決壊は免れたと推測されています。

ダム建設による水没地域問題や環境対策等を理解しつつ、一日も早い足羽川ダム完成をお願いしたいものです。

福井市木田地区自治会連合会

会長 埴田 正弘

## 景観としての足羽川

歴史を考えると、福井市は足羽川の流れに助けられ、また足羽川を利用して成長してきました。平野を穏やかに流れる川は、三国の湊への様々な物資の輸送路としてもにぎわいを見せていたのだ。当時の人たちがとって足羽川は、今よりもはるかに身近な流れであったことだろう。時が過ぎて、現在の足羽川への意識はどのようか。水の濁りを取り上げてみても、大きな排水路として眺められているのではないだろうか。

街を流れる川はそれだけで美しい。四季を通じて街にうつるおいをもちます。川の流れ。

足羽川を景観として見つめる立場が育つてこそ、災害に強い川への議論もはじまる。

福井市在住 増永 迪男

## 九頭竜川流域委員会

一〇月六日に開催された第二四回委員会では、福井豪雨を踏まえた治水計画等について審議されました。

九頭竜川流域委員会は、公開で傍聴でき、開催状況や議事内容等につきましては、「九頭竜川流域委員会ニュース」を毎回発行しておりますので、足羽川ダム工事事務所、福井河川国道事務所や福井県及び関係先機関でご覧下さい。また、インターネットの左記ホームページでもご覧になれます。



第24回九頭竜川流域委員会（10月6日）

[http://www.fukui-](http://www.fukui-moc.go.jp/ryuiki/index.html)

[moc.go.jp/ryuiki/index.html](http://www.fukui-moc.go.jp/ryuiki/index.html)

(福井県土木部河川課)

## お知らせ

次回委員会は、平成一六年一二月一八日(木)午後一時三〇分より福井県民会館で開催されます。

【共同発行人】◎ご意見、ご感想等、みなさんの声をお寄せ下さい。

国土交通省近畿地方整備局  
足羽川ダム工事事務所  
〒918-8239  
福井市成和1-2111 ポラリスビル  
TEL(0776)27-0642(代) FAX(0776)27-0643  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/asuwa/index.html>

福井県土木部河川課  
ダム建設・足羽川ダム対策室  
〒910-8580  
福井市大手3-17-1 県庁  
TEL(0776)20-0486 FAX(0776)20-0696  
<http://info.pref.fukui.jp/kasen/index.html>

福井市建設部河川課  
〒910-8511  
福井市大手3-10-1 市役所  
TEL(0776)20-5492 FAX(0776)20-5745  
<http://www.city.fukui.fukui.jp/siyakusy/kasen/>